

2020年産米 インセンティブ買入制度 決定!



米を取り巻く情勢は、政策の転換と消費量の減少により産地間競争が激化しています。

当JAでは実需者と複数年契約を結ぶとともに市場ニーズに応じた米の作付に取り組んできました。現在、集荷数量が実需者からの要望数量に満たない状況が続いており、水田の不作付解消や農業所得向上に向け、主食用米の作付を中心に水田の有効活用を進めてきました。

このような中、実需者からの要望の多い「日本晴」の一大産地・特別栽培米の認証④から認証③へのランクアップを目指し、下記のとおり 2020 年産米のインセンティブ買入制度を決定しましたので、作付の拡大をお願いします。

1. 日本晴

目標面積 1,000ha

単位:1 俵あたり

品種	栽培区分	
		特別・慣行栽培
日本晴		慣行コシヒカリ同額

加算金は、主食用米のみとし、効果的な防除及び獣害防止のため集落単位での団地的作付をお願いします。

2. 特別栽培 (無化学肥料、節減対象農薬 5 割減) コシヒカリ

目標面積 300ha

単位:1 俵あたり

品種	整粒・食味値	1等		左記以外	2等
		整粒判定 70%以上			
		食味値 85 以上	食味値 80 以上		
特別栽培コシヒカリ 認証③		15,000円 概算	14,000円 概算	慣行コシヒカリ比 300円 加算 認証③・認証④	

認証区分④は、慣行コシヒカリ比300円加算になります。

※特別栽培コシヒカリの青線米 (15.6%以上) については、
インセンティブ対象外になりますので、注意してください。